

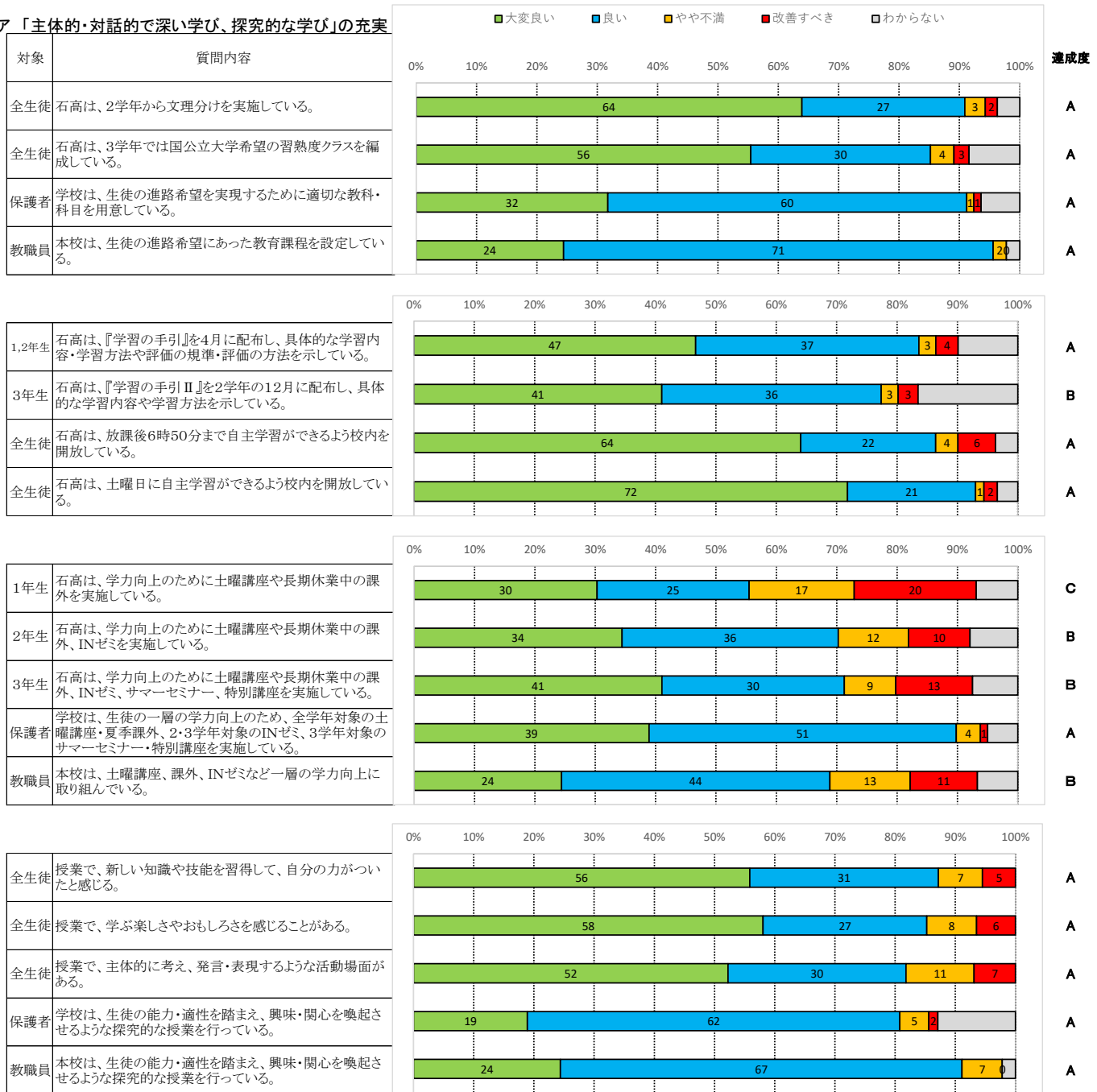
令和6年度 栃木県立石橋高等学校 学校評価報告

◆本年度の重点目標と評価項目および各種アンケート集計結果

達成度：アンケートの肯定的意見
A：80%以上
B：60%以上80%未満
C：40%以上60%未満
D：40%未満

① 高い志を育み、進路意識・学習意欲の向上を図る。

ア「主体的・対話的で深い学び、探究的な学び」の充実



自己評価：重点目標達成のための行事や諸活動を通して、各部・学年・教科において評価したものを総合的に評価
A：十分満たしている **B**：概ね満たしている **C**：あまり満たしていない **D**：まったく満たしていない

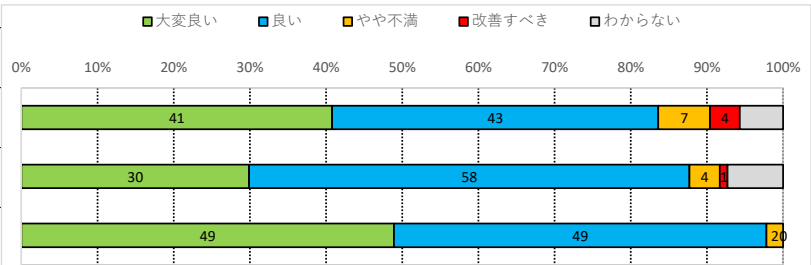
◆学校自己評価 **B** (○本年度の主な取組と、△次年度への課題・改善策)

- 公開授業や研究授業等を通して、アクティブ・ラーニングやICTを取り入れた効果的な指導方法を工夫し、授業改善に取り組む。
- 新たな科目に対応した授業研究や観点別評価の工夫・改善に取り組む。
- 全体指導や生徒個々との面談等を通して、自らの学習のあり方を振り返らせながら、主体的に学ぶ姿勢を養わせる。

△生徒がより主体的に学習に取り組むことができるよう、各教科の連携を通して、課題の量と質の改善を図る。
 △試行や研修を重ね、指導や評価におけるICTの更なる活用を推進する。
 △面談や集会等を通して、各生徒の望ましい学習習慣の確立を促すとともに、主体的に学びに向かう集団としての姿勢を醸成する。

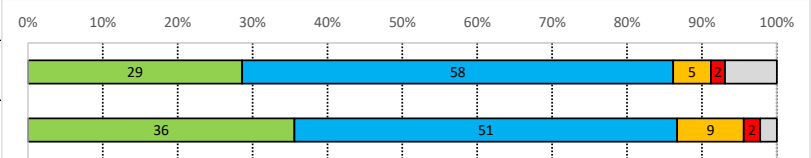
イ 進路指導体制の充実

対象	質問内容
全生徒	石高は、総合的な探究の時間やLHR、講演会などを通して進路情報を提供している。
保護者	学校は、進学Now!、進路講演会、進路資料など生徒の進路決定のために必要な進路情報を提供している。
教職員	本校は、生徒や保護者に対して、進学Now!、進路講演会、進路資料など適切な進路情報を提供している。



A
A
A

保護者	学校は、生徒に対して適切な進路指導を行っている。
教職員	本校は、生徒に対して適切な進路指導を行っている。



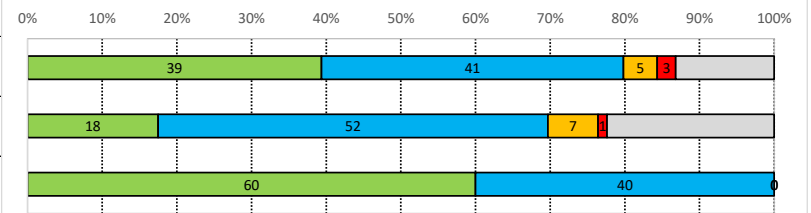
A
A

◆学校自己評価 A (○本年度の主な取組と、△次年度への課題・改善策)

- 新課程入試への情報収集を積極的に行い、新科目へ対応できる校内環境を構築する。
 - 「石高手帳」や「進路学習ノート」を積極的に活用し、学びに向かう力の育成に努める。
 - 教職員・保護者・生徒に対して最新の進路情報を提供し、生徒が適切に進路選択ができるよう、援助する体制を強化する。
- △面接と小論文の効果的な指導体制を研究し、提案する。
△キャリアパスポートの存在も念頭に、「石高手帳」の使用やポートフォリオの入力等に関して検討を重ねる。

ウ 読書指導の充実

全生徒	石高は、図書館だより、ビブリオバトル、ポップ大賞などを通して読書に親しむ環境を整えている。
保護者	学校は、図書館だより、ビブリオバトル、ポップ大賞など図書館活動を通して、読書に親しむ環境を整えている。
教職員	本校は、図書館だより、ビブリオバトル、ポップ大賞など図書館活動を通して、読書に親しむ環境を整えている。



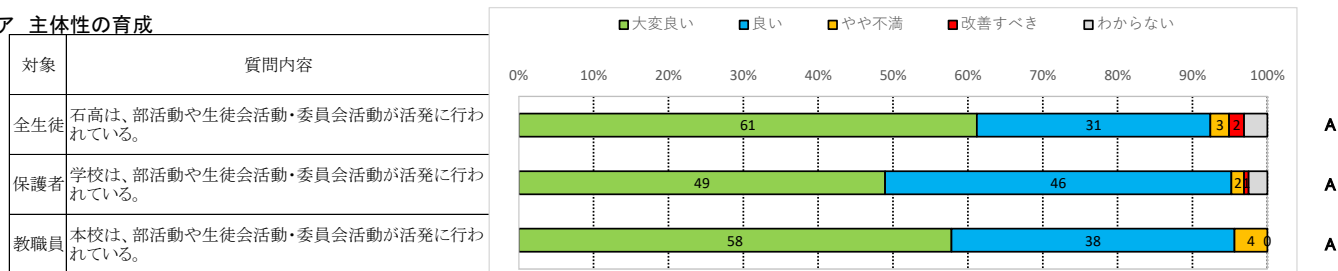
A
B
A

◆学校自己評価 A (○本年度の主な取組と、△次年度への課題・改善策)

- 図書館関係の校内・校外諸行事(ビブリオバトル・POP大賞等)に生徒を積極的に参加させる。
 - 各教科と連携し、生徒の実態と希望に応じた図書資料を充実させていく。
- △タブレットやスマートフォンで簡単に情報検索ができ、情報源として図書館の本を活用することが少ないため、各授業やテーマ研究の際に図書館を活用することを勧める。
△図書の廃棄が進まない現状があるため、各教科と連携して図書の選定・廃棄に努め、図書の適正化を図る。

② 心身の健全育成を通して人間力の向上を図る。

ア 主体性の育成

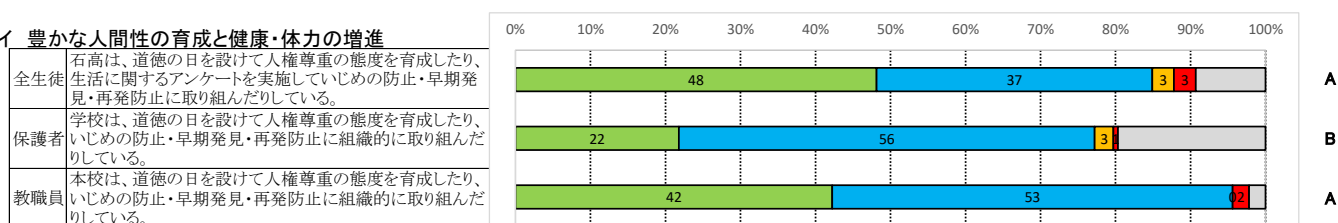


◆学校自己評価 A (○本年度の主な取組と、△次年度への課題・改善策)

○HR活動・学校行事・生徒会活動等において、各行事や事業の在り方について検討し、充実に努める。
○部活動活動方針に基づき、合理的でかつ効率的・効果的な活動を推進する。

△各部活動の活動場所が不足しており、特に夏季の活動環境に課題がある。
△冷房のある活動場所を共有できるよう、調整に努める。

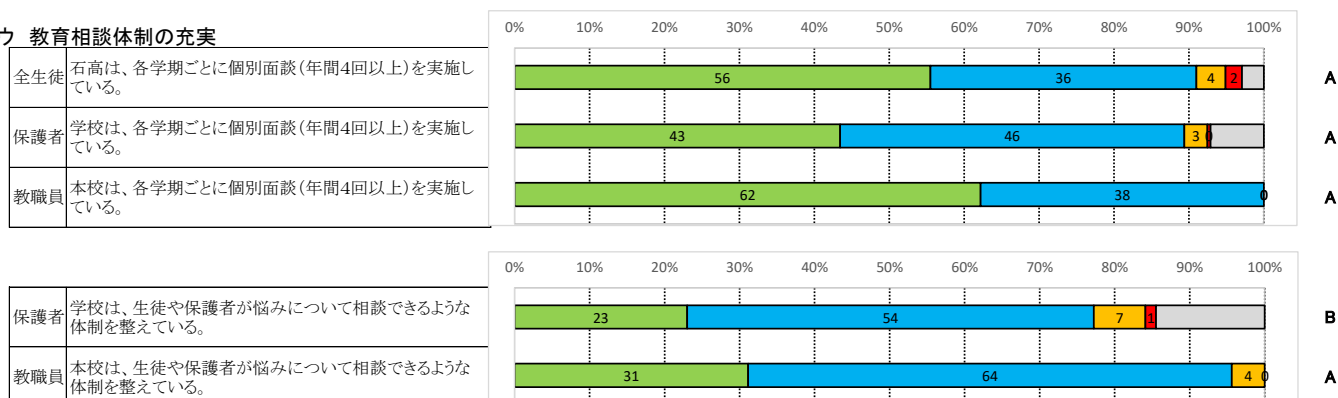
イ 豊かな人間性の育成と健康・体力の増進



◆学校自己評価 A (○本年度の主な取組と、△次年度への課題・改善策)

○道徳・人権教育に関する研究を推進し、倫理観と人権意識の涵養に努める。
○募金活動や授業交流等を通して福祉への意識高揚に努め、多様な立場の人々と共生できる精神を養う。
○新体力テストにより自己の体力や健康への意識を確認させるとともに、駅伝大会等の体育活動(行事)に積極的に参加させ、体力の向上を図る。
○健康診断・各種検査等を円滑に実施し、結果に基づき適切な受診勧告を行い、健康の保持増進に努める。
△学年集会や面談等とおとして、人権に対する意識の涵養を図る。
△生徒が自らの健康状態をより適切に把握できるよう教員側から働きかけるとともに、生徒が体調について申し出のしやすい環境づくりに努める。

ウ 教育相談体制の充実



◆学校自己評価 A (○本年度の主な取組と、△次年度への課題・改善策)

○悩み等に関するアンケートを実施するとともに、面談等を有効活用しながら、生徒を理解し個に応じた柔軟な対応を図る。
○学年・HR担任との連携を密にし情報の共有を図り、支援を必要とする生徒の早期発見に努める。
○スクールカウンセラーや総合教育センター教育相談部等の外部機関を活用し、組織的な対応を行う。

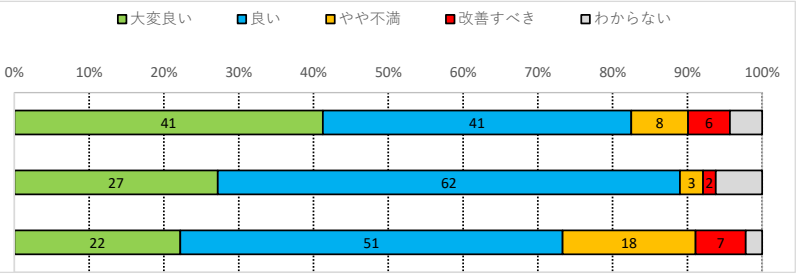
△引き続き面談を効果的に行い、家庭との連絡を密にし、いじめや不登校等の未然防止・早期発見に努める。
△スクールソーシャルワーカーや行政機関(福祉課等)、医療機関等、連携先に関する情報を集約する。

③ 規範意識及び自律的生活態度を育成する。

ア 基本的生活習慣の確立

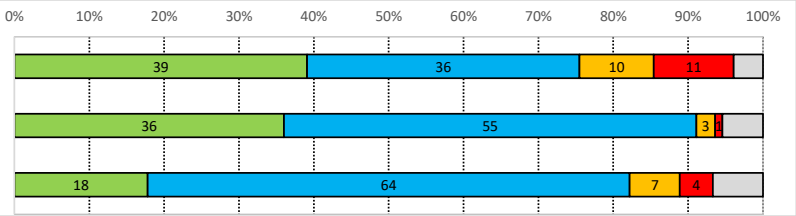
イ 挨拶の奨励

対象	質問内容
全生徒	石高は、頭髪・服装、挨拶、遅刻、交通マナーなど生活指導を実施している。
保護者	学校は、頭髪・服装、挨拶、遅刻、交通マナーなど生活指導を適切に行っている。
教職員	本校は、頭髪・服装、挨拶、遅刻、交通マナーなど生活指導を適切に行っている。



A
A
B

全生徒	石高は、スマートフォン・携帯電話の校内持込を届出制で認めた上で、その使用については必要に応じて適切に指導している。
保護者	石高は、スマートフォン・携帯電話の校内持込を届出制で認めた上で、その使用については必要に応じて適切に指導している。
教職員	本校は、スマートフォン・携帯電話の使用に関する指導を適切に行っている。



B
A
A

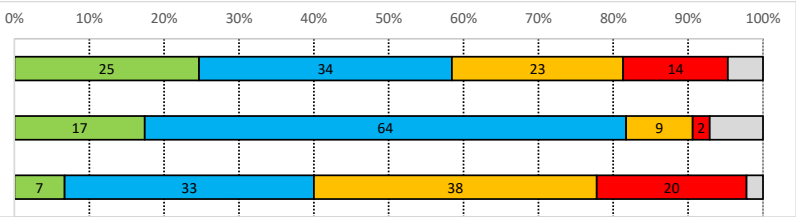
◆学校自己評価 B (○本年度の主な取組と、△次年度への課題・改善策)

○規範や時間遵守への意識を向上させる。
○挨拶・会釈・正しい言葉遣い等の習慣を身につけるよう指導する。

△交通ルール遵守の啓発を図る。
△電車内、各利用駅、および歩行時におけるマナーの啓発を図る。
△自転車利用生徒に対する安全運転及び賠償保険への加入、ヘルメットの着用の啓発を図る。
△校則の見直しも視野に入れながら、教職員間のみならず生徒との間でも共通理解を図る。

ウ 清掃活動の充実

全生徒	石高は、清掃が行き届き、校舎内外が清潔に保たれている。
保護者	学校は、清掃が行き届き、校舎内外が清潔に保たれている。
教職員	本校は、清掃が行き届き、校舎内外が清潔に保たれている。



C
A
C

◆学校自己評価 B (○本年度の主な取組と、△次年度への課題・改善策)

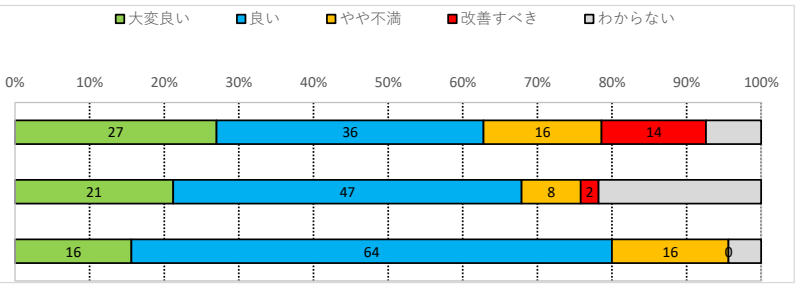
○年間を通して効率的な校内美化計画を推進する。
○清掃用具の適正配置やゴミの分別の徹底をし、環境保全の意識を向上させる。

△身の回りの整理整頓の習慣を身につけるよう指導するとともに、風紀委員・環境整備委員の生徒を中心として啓発を図る。
△施設の改善・修繕は、今後も事務室との連携を図り、安全安心な教育環境の維持に努める。

④ 創立百周年に向けて、「石高スタイル」の確立を図る。

ア「総合的な探究の時間」におけるテーマ研究の充実

対象	質問内容
2年生	石高は、課題解決能力を身につけるために、2学年で「テーマ研究」を実施している。
保護者	<2学年のみ>お子様は、テーマ研究に積極的に取り組んでいる。
教職員	本校は、テーマ研究が充実している。



B

B

A

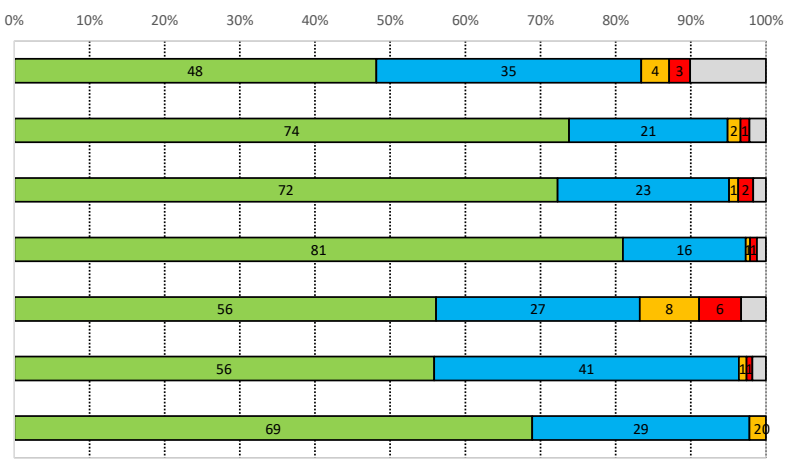
◆学校自己評価 B (○本年度の主な取組と、△次年度への課題・改善策)

○テーマ研究におけるグループ活動を支援する。
○テーマ研究を通して、1年次より学んでいる探究活動を実践し、思考力・判断力・表現力をより高め、「生きる力」となる課題解決能力を育成する。

△各教科と連携し、テーマ研究に関連した情報源の周知に努める。
△大学での学びにつながるよう、生徒が探究学習の方法を知り、技術を習得できるよう支援する。

イ「学び合いと競い合い」の機会の充実

1年生	石高は、新しい仲間との親睦を深め、石高生としての一歩を踏み出すための心構えを身につけるために、「新入生特別指導」を実施している。(4月)
全生徒	石高は、球技大会を実施している。(6月)
全生徒	石高は、合唱コンクールを実施している。(7月)
全生徒	石高は、学校祭を実施している。(9月)
全生徒	石高は、駅伝大会を実施している。(11月)
保護者	学校は、球技大会・合唱コンクール・石高祭など学校行事を充実させるように努めている。
教職員	本校は、球技大会・合唱コンクール・石高祭・駅伝大会など学校行事が充実している。



A

A

A

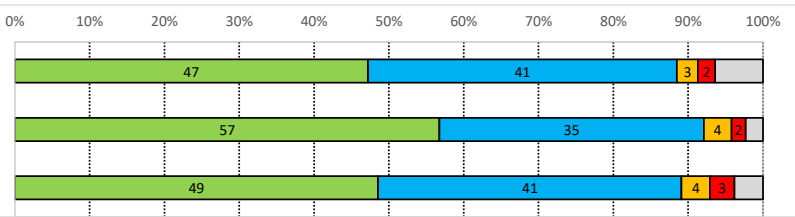
A

A

A

A

1年生	石高は、社会生活に必要な能力や態度を育成するために講演会等(一次救命処置講習、避難訓練、交通安全講話)を実施している。
2年生	石高は、社会生活に必要な能力や態度を育成するために講演会等(性に関する講演、避難訓練、交通安全講話)を実施している。
3年生	石高は、社会生活に必要な能力や態度を育成するために講演会等(主権者教育、薬物乱用防止講話、避難訓練、交通安全講話)を実施している。



A

A

A

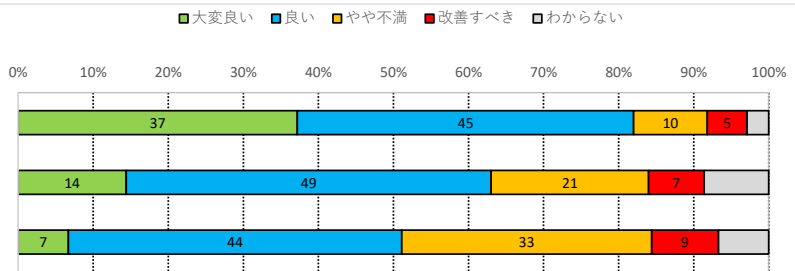
◆学校自己評価 A (○本年度の主な取組と、△次年度への課題・改善策)

○ホームルーム活動・学校行事・生徒会活動等の各種行事において見直しを図り、充実に努める。
○生徒会と連携して球技大会・体育大会等を積極的に運営し、体育的行事の充実に努める。

△学校行事については安全面に留意しながら、従来の形にとらわれず、現在の石高に求められる形で計画的に企画・実施する。

その他

対象	質問内容
全生徒	石高は、学習のための施設・設備が整っている。
保護者	学校は、学習のための施設・設備が整っている。
教職員	本校は、学習のための施設・設備が整っている。

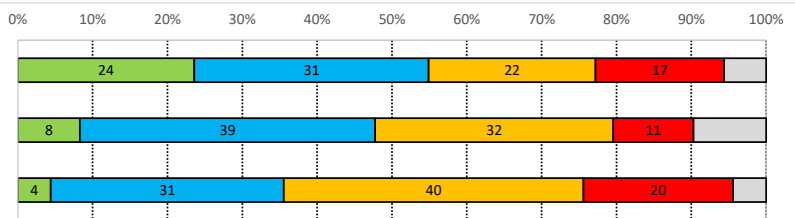


A

B

C

全生徒	石高は、部活動のための施設・設備が整っている。
保護者	学校は、部活動のための施設・設備が整っている。
教職員	本校は、部活動のための施設・設備が整っている。

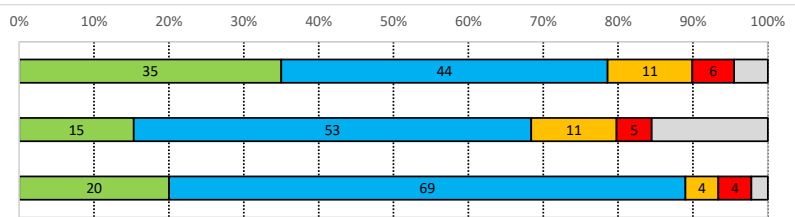


C

C

D

全生徒	石高は、感染症対策・熱中症対策など生徒が健康で安全に活動できるように環境を整えている。
保護者	学校は、感染症対策・熱中症対策・災害対応など生徒が健康で安全に活動できるように環境を整えている。
教職員	本校は、感染症対策・熱中症対策・災害対応など生徒が健康で安全に活動できるように環境を整えている。

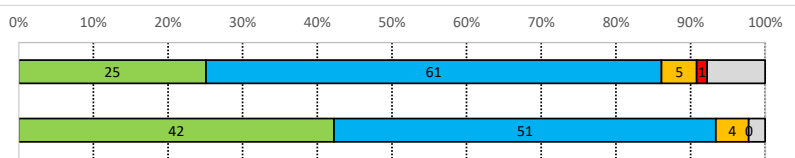


B

B

A

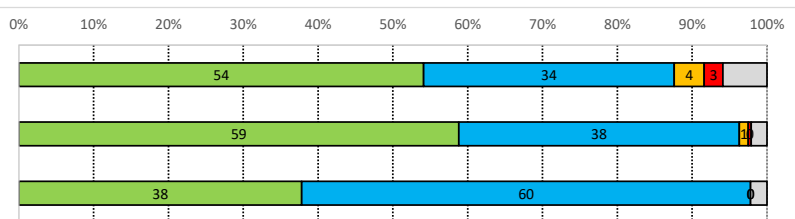
保護者	学校は、学校での教育活動について、学年部会や文書、ホームページなどで家庭や地域に情報を提供している。
教職員	本校は、学校の様子などを学年部会や文書、ホームページなどで保護者にわかりやすく伝えている。



A

A

全生徒	私は、石橋高校に入学してよかった。
保護者	お子様を、石橋高校に入学させてよかったと思っている。
教職員	本校は、生徒・保護者や地域の期待に応えている。



A

A

A

◆学校自己評価 B (○本年度の主な取組と、△次年度への課題・改善策)

- 保健委員会を中心とした啓発活動や消毒用アルコール・石けんの補充等を実施する。
- 安全点検やヒヤリハットの事例収集を実施し、結果を共有することで事故防止に努める。
- ホームページにおける学校行事・部活動の大会結果・PTA活動等の公開を充実させる。

- △感染症・熱中症・災害への意識を高め、対策を強化する。
- △今後もホームページへの迅速な記事の掲載に努め、内容を充実させる。

◆学校関係者評価（評価と意見）令和7年1月20日

□学習・進路

- ・何事にも前例踏襲が通用しない時代になってきており、生徒たち自身も主体的に考えることが必要となってきた。学習に関して「主体的に活動する場面がある」というアンケート項目の評価が低いのが気になる。
- ・授業充実に関するアンケートをオンライン化し、否定的回答が増えたということだが、授業を進める速さについて前年度ほとんど無かったD評価が増えたのは、対面では出しづらかった率直な意見を今回は言えるようになったかかもしれず、興味深い。

□生活・特別活動

- ・夏季の服装について、エアコンの導入はあっても温度の感じ方には個人差がある。近年、暑さが厳しくなってきたり、ポロシャツなどの導入も検討する必要があるのではないかな。
- ・私物の整理整頓について課題があるのは、ロッカーの不足等、ハード面の問題か、生徒が至らないだけなのか。

□学校全体

- ・生徒と教員のベクトルが同じ向きであるのが強み。野球部は21世紀枠に続き自力での甲子園出場、有言実行は素晴らしい。
- ・創立100周年を機に空調付き自習室を整備出来たが、今後の設備充実について実際に交渉していくとなると実現は難しいか。